

The SHURE logo is displayed in a bold, italicized, black font within a black rectangular box that has a slight upward curve on its top edge.

MV5C

ホームオフィス用マイクロホン

The Shure USB home office microphone, MV5C, user guide.
Version: 1.0 (2021-A)

Table of Contents

MV5C ホームオフィス用マイクロホン	3	コントロールパネルへのアクセス	6
概要	3	MV5Cのモニタリングオプション	6
機能	3	コンピューター出力でのリスニング	6
クイック セットアップ	3	ヘッドホン出力からのリスニング（直接モニタリング）	7
接続と操作	4	トラブルシューティング	7
プリセットモード	5	システム要件および互換性	7
配置方法	5	仕様	8
マイクロホンのレベル調節	6	アクセサリー	10
ヘッドホンのレベル調節	6	付属品	10

MV5C

ホームオフィス用マイクロホン

概要

Shure MV5Cマイクロホンは、USB接続を介してコンピューターに直接接続できます。会議用途に最適なMV5Cは、クリアなボイスを再現するプリセットスピーチモードを搭載しています。

機能

- **コンパクトで使いやすいデザイン**：このスタイリッシュで耐久性の高いマイクロホンは、MV5Cデスクトップスタンドまたは1/4インチのスレッド付きアダプターを備えたスタンドに取り付けることができます。
- **プラグアンドプレイ**：MV5Cは、コンピューターに接続すると自動的にアクティブなオーディオ入力デバイスになります。オーディオ出力は、コンピューターのスピーカーまたはヘッドホン出力が維持されます。
- **プリセットモード**：ゲイン、スピーチ用途向けのイコライゼーションとコンプレッサーを自動で調整するために設計されたプリセットDSPモードにより、セットアップ時間を短縮することができます。

クイック セット アップ

1. **マイクロホンをコンピューターまたは携帯機器に接続します。適切なケーブル（USB-AまたはUSB-C）を使用します。**

中央の緑色のステータスLEDは、接続が正常に行われたことを示します。

2. **MV5Cがオーディオ機器として選択されていることを確認します。**

ほとんどのコンピューターと携帯機器では、MV5Cが自動的に検出され、プライマリアーディオ機器として設定されます。お使いのコンピューターのデフォルト設定により別の機器が選択されている場合は、サウンドのコントロールパネルを開き、MV5Cを選択します。

注：初めてMV5Cに接続したときは、以前に選択した出力にオーディオ再生がアサインされたままになります。これは、マイクロホンが音声入力には有効になりますが、音声出力には有効にならないことを意味します。出力は引き続きコンピューターのスピーカーまたはヘッドホン出力を介して行われます。

3. **MV5Cのヘッドホン出力を有効にするにはMV5Cを接続している状態で [MODE] ボタンを押し続けます。**

MV5Cのヘッドホン出力は、オーディオ再生を中断しないようにするために有効になっていません。ただし、MV5Cのヘッドホン出力を有効にするには、MV5Cを接続した状態で [MODE] ボタンを押し続けます。ヘッドホンLEDが緑色なり、ヘッドホン出力がアクティブであることを示します。

4. **[MODE] ボタンを押すと、スピーチモードのオン/オフが切り替わります。**

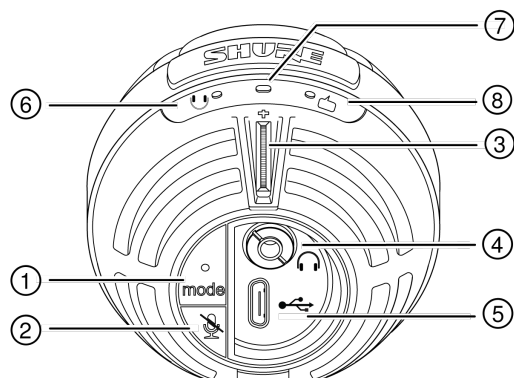
スピーチモードは、音声のトーンと明瞭度を最適化するために設計されたゲイン、コンプレッサー、EQのプリセットです。緑色のスピーチアイコンLEDは、スピーチモードがオンであることを示します。

5. **会議アプリケーションで、入力ソースとしてMV5Cを選択します。**

入力ソースの選択に関する詳細は、お使いのソフトウェアのユーザーガイドをご覧ください。

モニタリングオプションの詳細については、「MV5Cのモニタリングオプション」を参照してください。

接続と操作



① モード 選択ボタン

押すと、スピーチモードのオン/オフが切り替わります。

② ミュートボタン

押すと、マイクロホン入力のミュートがオンになります。マイクロホンがミュートになると、すべてのMV5CのLEDが赤色になります。

③ ヘッドホンの音量スイッチ

MV5Cのヘッドホン出力が有効な場合のヘッドホンの音量を調整します。

④ ヘッドホン出力

3.5 mm (1/8インチ) のコネクター付きのヘッドホンを接続します。

⑤ マイクロUSBポート

適切なケーブル (USB-AまたはUSB-C) を使用し、MV5Cをコンピューターに接続します。

⑥ モニターインジケータ (ヘッドホンLED)

LED動作	ステータス
緑色	ヘッドホン出力が有効になっています。直接モニタリングがオンになっています。
赤色	ヘッドホン出力が有効になっています。直接モニタリングがオフになっています。
オフ	ヘッドホン出力が無効になっています。

注：直接モニタリングとは、MV5Cのヘッドホン出力から再生する音を聞くことです。

⑦ ステータス インジケータ



LED動作	ステータス
緑色	USB接続が有効
赤 (3つのLEDすべて)	ミュート

⑧ スピーチモード

スピーチモードを選択すると、LEDインジケーターが点灯します。

プリセットモード

これらの選択可能モードは、ユーザーの音声録音ニーズに最適なサウンド特性を実現するためにゲイン、等化、強弱が調節されます。

モード	用途	特性
 スピーチ	会議用途で会話やボーカルに使用します	プリセットされたゲイン、コンプレッサー、EQ処理をミックスして、音声を最適化し、明瞭度を高めます。「de-esser」によりシビランス（「S」を含む語句を発音するときに生じる耳障りな音）を低減します。
 フラット	あらゆる用途に適しています	完全に未処理の信号です（等化または圧縮の設定は使用されません）。録音後に音声を処理する場合に柔軟性を発揮します。

配置方法

会議用途の場合は、MV5Cを顔から30~46 cm (12~18インチ) 離れた場所に置き、スピーチモードを選択します。最良の結果を得るためには、円形のShureのロゴを口の方に向けて、マイクロホンをキーボードの左か右に置きます。これで、マイクロホンが適切な位置に置かれ、収音が最適な状態になります。



マイクロホンのレベル調節

マイクロホンのレベル（ゲイン）は、会議プラットフォームでマイクロホンを使用する場合は通常、調節を行う必要はありません。ただし、音に歪みがあったり、音量が低すぎたりする場合は、コンピューターのオーディオまたはサウンドのコントロールパネルでマイクロホンのレベル調節を行います。

以下の要点を心に留めておいてください。

- ヘッドホンの音量を調節する前に、マイクロホンのレベルを設定します。
- ヘッドホンの音量は、コンピューターに送られる信号のレベルには影響を及ぼしません。

ヘッドホンのレベル調節

MV5Cのヘッドホン出力を有効にすることで、MV5Cのサムホイールを使用してヘッドホンの監視レベルを簡単に調整することができます。

コントロールパネルへのアクセス

Windows

1. [設定] ウィンドウを開き、[システム > サウンド] を選択します。
2. 入力デバイスとして**Shure MV5C**を選択します。
3. [レベル] スライダーを使用してゲインを調整します。

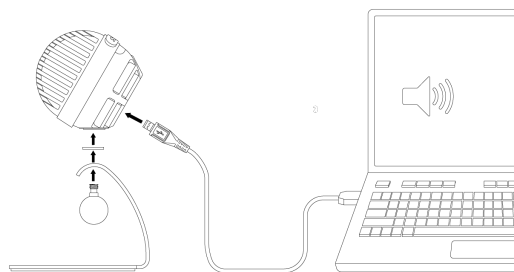
Mac®

1. [システムプリファレンス] から、[サウンド] を選択します。
2. 入出力ソースとして、**Shure MV5C**デバイスを選択します。
3. [入力ボリューム] スライダーを使用してゲインを調整します。

MV5Cのモニタリングオプション

コンピューター出力でのリスニング

USBケーブルを使用してMV5Cをコンピューターに接続し、コンピューターの内蔵スピーカーやヘッドホン出力を介して聴くことができます。コンピューターのオーディオ再生を聴いている場合は、ヘッドホン出力がオフのため、MV5CのヘッドホンLEDがオフになります。



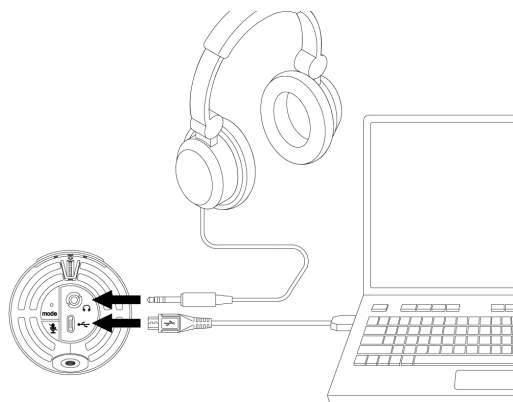
ヘッドホン出力からのリスニング（直接モニタリング）

MV5Cのヘッドホン出力を有効にすると、ヘッドホンジャックからは、マイクロホンから直接得られる信号（自分の声）と、コンピューターからのオーディオ再生（自分の会議）の両方が均等に出力されます。これにより、両方の音源からのヘッドホン音量を1つのスイッチ（MV5Cサムホイール）で簡単に調節できます。

USBケーブルを使用してコンピューターと接続した状態で、MV5Cモードボタンを長押しします。MV5Cのヘッドホン出力にヘッドホンを接続して再生音を聞くことができます。ヘッドホン出力から音声を聞いている場合、MV5CのヘッドホンLEDは緑色になります。

ヘッドホンの音声をオフにするには、MV5Cモードボタンを長押しします。ヘッドホンLEDがオレンジ色になります。

ヒント：マイクロホンをコンピューターに初めて接続するときは、オーディオ信号を強めるために、必ずコンピューターのサウンドのコントロールパネルで音量レベルを上げてください。その後、モニタリングを快適に行うためにヘッドホンレベルを調節します。



トラブルシューティング

問題	解決策
中央のLEDが点灯しない	MV5Cにケーブルが確実に接続されていることを確認します。
音量が小さすぎる	コンピューターのサウンドコントロールパネルの設定を確認します。MV5Cをコンピューターに初めて接続するときは、必ずコンピューターの音量レベルを上げてください。
音質が悪い	コンピューターのサウンドコントロールパネルをチェックし、MV5Cが正常に接続されて音声デバイスとして選択されていることを確認します。
音が歪む	オーディオメーターを見て、音量のピークが目安の範囲内になるようにします。入力メーターのレベルが頂点に達している場合は、ゲインを下げます。
USBハブ経由でデバイスが動作しない。	MV5Cは1つのポートにつき250 mA必要とします。USBハブの使用説明書で電流/ポート仕様を確認します。
一般的なトラブルシューティング	アプリを終了して再起動します。 コンピューターを再起動します。

注：何らかの問題が解決されない場合には、Shure保守・修理部門にお問い合わせください。

システム要件および互換性

Windows	Windows7以降 最小RAM = 64 MB USB 2.0
Macintosh	OS X Lion 10.7以降 最小RAM = 64 MB USB 2.0

仕様

DSPモード (プリセット)

Speech/Flat

カートリッジタイプ

エレクトレットコンデンサー (16 mm)

指向特性

単一指向性 (カーディオイド)

ビット深度

16ビット/24ビット

サンプリングレート

48 kHz

周波数特性

20 Hz ~ 20,000 Hz

調整可能なゲイン範囲

0 ~ +36dB

感度

-40 dBFS/Pa @1 kHz ^{[1][2]}

最大SPL

130 dB SPL ^[2]

ヘッドホン出力

3.5 mm

使用電源

Powered through USB connector

ミュートスイッチアッテネーション

搭載

マウントスタンド

付属

スタンドアダプター

1/4インチ20スレッド (標準三脚マウント)

外装

PC/ABS

質量

マウントスタンドなし	0.09 kg(3.17オンス)
マウントスタンドあり	0.16 kg(5.64オンス)

寸法

66 x 67 x 65 mm 高さ×幅×奥行き

スタンド付きでの寸法

89 x 142 x 97 mm 高さ×幅×奥行き

ケーブル

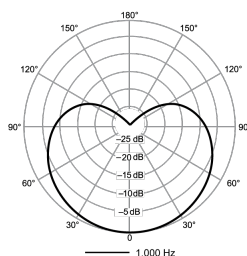
1 m USB-Aケーブル/1 m USB-C cable

[1] 1 Pa=94

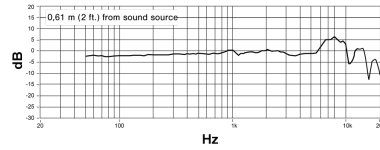
dB SPL

[2]

At Minimum Gain, Flat Mode



指向特性



周波数特性

アクセサリ

付属品

MV5デスクトップスタンド	AMV5-DS
1 m USBケーブル	AMV-USB
1 m USB-C cable	95C38076